

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の検証について

平成30年8月16日

あきた未来戦略課

1 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について

地方創生の取組を加速させるため、国の認定を受けた地方創生事業に対する民間企業の寄附について、法人関係税の優遇措置を講ずる制度。

2 平成29年度実施事業の概要・KPIの達成状況等

平成29年度は7事業を実施。その概要等は次のとおり。

I) 移住者を読書で呼び込む秋田の元気創造事業〔H29年度～〕

1) 事業概要

①読書活動推進パートナー支援事業【総合政策課】

企業や団体が市町村とパートナーになり、スーパーやコミュニティスペースなど、住民が利用しやすい施設に図書コーナーを設置する取組を支援し、身近に本があるまちづくりを推進する。

②読書が広がるホップ・ステップ・ジャンプ事業【生涯学習課】

子どもたちが本に親しむためのおはなし会、地域の図書館等で活動する読み聞かせボランティアの育成、中学生・高校生が出場するビブリオバトル大会等を、市町村立図書館や学校、書店等と連携・協力して実施する。

2) 実施状況

①読書活動推進パートナー支援事業【総合政策課】

5市町（小坂町・藤里町・井川町・由利本荘市・美郷町、8施設）に対し、図書・本棚の購入費など初期費用を助成

②読書が広がるホップ・ステップ・ジャンプ事業【生涯学習課】

超大型絵本のおはなし会（4会場・1,038名参加）、世代別読み聞かせボランティア養成講座（139名参加）、世代別ビブリオバトル大会（6会場・70名出場）等の実施

3) 事業費・寄附額等

①読書活動推進パートナー支援事業【総合政策課】

事業費：750,000円

寄附額：300,000円（寄附企業数：3社）

寄附企業：損害保険ジャパン日本興亜(株)ほか2社

②読書が広がるホップ・ステップ・ジャンプ事業【生涯学習課】

事業費：9,337,041円

寄附額：5,000,000円（寄附企業数：1社）

寄附企業：(株)トーハン

4) KPIの達成状況

KPI	目標値	実績	達成率(%)	分析
本県への移住者数(人)	140	314	224.3	引き続き、県民が読書に親しむことができる環境づくりを推進する。
読み聞かせボランティアの新規養成人数(人)	180	139	77.2	会場毎に対象年代の設定に幅があり、受講者数に影響した。受講者数の増加に向け、講座開催方法を見直す。

Ⅱ) あきたスマイルケア食研究開発事業〔H29年度～〕【秋田うまいもの販売課】

1) 事業概要

「低栄養予防」・「誤嚥予防」の2つの観点から、県産農産物を使った新しい介護食品群（スマイルケア食）を開発し、これらの技術を事業者へ技術移転させることにより、高齢化社会を見据えた介護食品という新たなカテゴリーでの食品の商品化と販路開拓を図る。

2) 実施状況

総合食品研究センターにおけるスマイルケア食の実用化研究及び商品化支援、「あきたスマイルケア食研究会」の設立・啓蒙普及セミナーの実施、全国健康福祉祭あきた大会（ねんりんピック）でのブース出展など

3) 事業費・寄附額等

事業費：2,000,000円

寄附額：1,100,000円（寄附企業数：2社）

寄附企業：(株)京急ショッピングセンター、
あいおいニッセイ同和損害保険(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
秋田県の食料品、飲料等製造品出荷額（H29年出荷額）（億円）	1,170	— (H32年判明予定)	—	—

Ⅲ) 企業と学生の医工連携人材育成を通じた地域産業の競争力強化を実現するプロジェクト〔H29年度～〕【地域産業振興課】

1) 事業概要

医療福祉関連産業における県内企業のレベルアップのため、「医療福祉機器創生塾」を開催する。また、県内学生の地元企業への定着を図るため、県内の医療福祉機器関連企業等による技術展示と医工連携に関するセミナーを開催する。

2) 実施状況

「医療福祉機器創生塾」の開催（4回）、「秋田ものづくりオープンカレッジ」の開催（2回）

3) 事業費・寄附額等

事業費：3,031,433円

寄附額：600,000円（寄附企業数：2社）

寄附企業：住友ベークライト(株)、ニプロ(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
医療用機械器具製造品出荷額等（H29年出荷額等）（億円）	600	— (H32年1月判明予定)	—	—
県内大学生等の県内就職率（H30年度卒）（%）	60.0	— (H31年4月判明予定)	—	—

Ⅳ) 楽しく運動健康づくり事業～健康寿命日本一を目指して～〔H29年度～〕【健康づくり推進課】

1) 事業概要

職場の健康診断などで血糖値が経過観察となっている方を対象に、糖尿病への進行を防ぐため、県健康増進交流センターユフォーレの健康運動指導士や栄養士等の専門スタッフによる指導のもと、宿泊型の健康合宿を実施する。

座学のほか、運動や調理体験を通じ、集中的かつ実践的な取組を実施する。

2) 実施状況

ユフォーレにおける1泊2日の運動・栄養指導の実施（H29年10・11月、H30年1・2月の各月2日間ずつ実施）

3) 事業費・寄附額等

事業費：904,888円

寄附額：500,000円（寄附企業数：1社）

寄附企業：ニプロ（株）

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
行動変容した参加者の割合 (%)	25.0	71.0	284.0	糖尿病専門医によるわかりやすい講義や、自宅でも取り組みやすい運動指導の実施が、目標達成につながった。
従業員を参加させた企業数 (社)	20	8	40.0	比較的高齢者の参加が多かったが、企業の協力も得て、働く世代の参加を呼びかける。
健康宣言する企業数 (社)	8	468	5,850.0	当事業のほか、秋田県健康づくり県民運動推進協議会を通じた企業・団体への健康意識啓発が影響していると考えられる。
大学生の県内就職率 (%)	56.0	42.2	75.4	県内企業の健康経営の取組が、学生へのPRとなるような仕組みづくりを検討する。
高校生の県内就職率 (%)	70.5	66.9	94.9	県内企業の健康経営の取組が、学生へのPRとなるような仕組みづくりを検討する。

V) 世界遺産白神山地の保全を通じて「高質な田舎」を実現するプロジェクト 【H28年度～】【自然保護課】

1) 事業概要

世界遺産白神山地の価値や魅力等に触れる機会を提供するとともに、これらをわかりやすく伝えるガイドの育成、散策・登山ルートの改修等を行うことにより、将来にわたり白神山地の保全を図る。

2) 実施状況

「秋田白神祭」の開催、新規登山ルートの改修に向けた測量設計調査の実施、「白神ガイド」レベルアップ講習会や「白神体験塾」（白神山地をフィールドにした自然体験教室）の開催

3) 事業費・寄附額等

事業費：9,101,104円

寄附額：5,500,000円（寄附企業数：3社）

寄附企業：（株）アルビオン、（株）アイビック、オリジナル設計（株）

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
白神山地周辺地域の来訪者数 (人)	205,000	195,884	95.6	クマ出没等による人身被害発生により来訪者数が減少し、未達成になった。 今年度は人気スポットの1か所（八峰町ニッ森）が秋までアクセス不可になったことでの影響が懸念されるが、世界遺産登録25周年による記念事業や情報発信により、秋以降の来訪者増加につなげたい。

VI) 秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト〔H28年度～〕【農山村振興課】

1) 事業概要

国土保全や水源涵養、癒やしをもたらす働きなど、多面的な機能を有する里地里山を国民共有の財産として後世に引き継いでいくため、県内外の企業や大学等（里地里山サポーター）と協働で行う里地里山の保全活動等に対して支援する。

2) 実施状況

「里地里山サポーター」の募集・保全活動の支援、耕作放棄防止に向けた新たな農地の借受支援

3) 事業費・寄附額等

事業費：3,336,569円

寄附額：1,100,000円（寄附企業数：7社）

寄附企業：(株)アルビオン、全農畜産サービス(株)、
NTCコンサルティング(株)、古河林業(株)、
DOWAエコシステム(株)、DOWAメタルマイン(株)、
DOWAエレクトロニクス(株)

4) K P I の達成状況

K P I	目標値	実績	達成率 (%)	分析
協働活動実践地区数 (地区)	4	4	100.0	目標どおり4地区において保全活動等の協働活動が実施された。
里地里山の新規就農者数 (人)	1	— (8月末判明予定)	—	—
農地の流動化面積 (ha)	10	6.14	61.4	新たな農地の借受が6.14haあり、営農が継承された。目標値には達していないが、従来どおりの営農が継続されており、耕作放棄地は発生していない。

3 平成30年度の状況

上記7事業を、引き続き実施している。